



Washington Japanese Language School

(祝) 60 周年 ワシントン日本語学校

2018 年 6 月 16 日発行 第 11 号

ワシントン日本語学校
校長 佐藤 良明

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411



体験入学から学ぶこと

○海外在住の子どもが、日本に一時帰国する際に、日本の小中高に通うことが出来る教育システム「体験入学」を利用することができます。本校でも、日本語力の維持向上や日本の学校生活を体験する目的で体験入学をして帰って来る子が多くいます。

勉強は、国語、算数（数学）社会科、理科、だけではなく、音楽・図工（美術）、体育（保健体育）、生活科〔小学校低学年〕、総合的な学習の時間、家庭科（技術家庭科）、特別活動、道徳、そして英語など盛りだくさんです。

また、給食の時間や掃除の時間には、友達と協力して当番活動を行います。日本独特の学校生活に、はじめは戸惑う子もいると思いますが、アメリカと日本の学校の違いを学ぶ貴重な経験をすることになるでしょう。

国により、言葉も食事も生活の仕方も違います。その国の良さ知り、他国の人々や文化に親しみ、関心を持つことは大切です。



前任校シンガポール日本人学校の掃除の時間（2014年撮影）

○「一時帰国時の体験入学について」は5月11日付けにてご案内しておりますが、もしこれから希望される方は、ホームページの「保護者」から入り「各種手続き・フォーム」の中に掲載しておりますのでご利用ください。

尚、日本の帰省先・滞在先の通学区内の区市町村の教育委員会に問い合わせ、希望校を打診することが必要です。学校により手続きが異なる場合がありますので、事前に調べて準備されることをお勧めします。

現地校が夏休みに入った今週から一時帰国し体験入学をする本校の子ども達は、100名を超えています。有意義な体験入学となることを期待しています。

小3 道徳「三つの国」

わたしの家の中には、三つの国があります。お父さんの国「カメルーン」とお母さんの国「日本」。そして、わたしたちのすんでいる「アメリカ」です。

三つの国が家の中にあると、ときどき、こまることがあります。たとえば、朝ごはんを食べているとき、日本にそだったお母さんからは、「時間がないから、早くごはんを食べなさい。」と、ちゅういされます。

カメルーンでそだったお父さんは、「ごはんをゆっくりおいしく食べてから学校に行きなさい。」と言います。

ほかにも、べんきょうをしていると、お母さんに、「せなかをまっすぐにして、ちゃんとすずにすわりなさいね。」と、言われます。

ところが、わたしが通っているアメリカの学校では、じゅぎょう中に、ゆかにすわってひざをくずしたり、あぐらをかいたりして、先生の話を聞くことがあります。

だからどうしたらいいのか、よくわからなくなってしまう。でも、こまることばかりでもないのです。

たとえば、「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」などの、「あいさつをちゃんとしましょう。」ということは、みんなが言います。

また、お母さんもお父さんも、「やさしい子になってね。」といつも言います。

そだった国や、すんでる国によって、みんなの言っていることがちがったり、同じだったりして、おもしろいなあ、と思います。

この前、テレビで、日本とカメルーンのサッカーのしあいを、家ぞくみんなで見ました。お母さんは日本を、お父さんはカメルーンを、大きな声でおうえんしました。わたしは、二人にまけずに、もっと大きな声でおうえんしました。「どっちも、がんばれ！」

わたしは、これからも三つの国のすてきなことを、たくさん見つけていきたいと思っています。

【参考】小学校3年「新しいどうとく」東京書籍
児童作文ー「第31回海外子女文芸作品コンクール」
ビュム・アディア・奈月さんの作品から

全校青空ピクニック

2回目となる生徒会主催「全校青空ピクニックデー」が、先週お昼休みを利用して行なわれました。

今年は、白、黄、赤、青、緑の学年縦割りのグループをつくり、ペア学級と一緒に弁当を食べながら上級生と下級生の学年間交流を深めました。

また、お弁当が終わった後、遊びやオリエンテーリング活動と一緒に楽しく過ごしました。



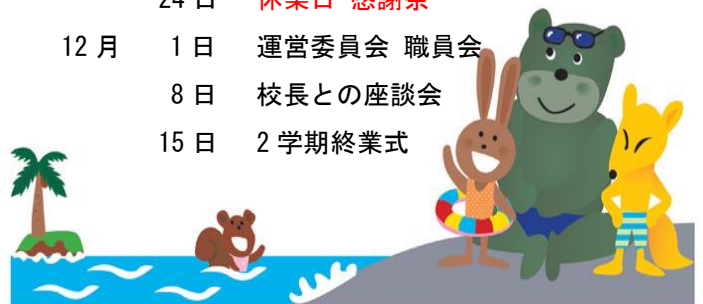
〈通知表等配付物について〉

終業日の6月30日には「通知表」や種々のプリントを配付していますが、毎年クラスの40%前後の欠席者がいます。受け取らなかった児童生徒について、以下の確認の上、引き取りをお願いいたします。

- ① 1学期終業日6月30日、出席した児童生徒へ直接「通知表」を渡します。他の配付物も同じです。
- ② 「通知表」の評価・評定については、出席コマ数が7コマ以上（小1は6コマ以上、※入学式、終業日を除く）で、出席数が足りない児童生徒へは所見のみの記入となります。
- ③ 終業日に休学または欠席した児童生徒の「通知表」は、郵送による受け渡しは行いません。

2学期の行事予定

8月	18日	2学期始業式 運営委員会 職員会
	25日	
9月	1日	運営委員会 避難訓練 職員会議
	8日	
	15日	運動会予行
	22日	開校60周年記念大運動会
	29日	運動会予備日
		※延期の場合平常授業
10月	6日	運営委員会 授業参観(月間) 職員会
	13日	授業参観 個人面談①(希望)
	20日	授業参観 年次総会 中高説明会
	27日	授業参観 漢字検定
11月	3日	個別面談②(希望) 運営委員会
	10日	個別面談③(希望)
	17日	開校60周年記念教育講演会
	24日	休業日 感謝祭
12月	1日	運営委員会 職員会
	8日	校長との座談会
	15日	2学期終業式



- ④ 終業日に休学または欠席した児童生徒の「通知表」等は、2学期登校した日に担任から渡します。他の配付物も同じです。
 - ⑤ 夏休み中に受け取りを希望する場合は、事務局にお出で頂くことになりますので事前にご連絡ください。
夏休み中の事務局の開局は、月～金 9:00～17:00です。
尚、7月4日(水)、7月18日(月)～20日(金)、8月13日(月)と通常の(土)(日)は、閉局となります。
 - ⑥ 児童生徒の保護者の代わりに、代理の人が受け取る場合、事前に連絡をお願いします。
 - ⑦ 1学期で退学する児童生徒の「通知表」については、終業日より1週間前まで在籍していることが、配付の条件となっています。
- ※「通知表」に関する詳細の文書は、6月2日付けで配付しておりますのでご覧下さい。